平成30年度さっぽろっこ農業体験事業 研究実践校 札幌市立屯田西小学校 第3学年の実践

食べ物のひみつをさぐろう

目 標

・身近な食材をテーマに、自分の選んだ食材について調べ、よさや生産の工夫などに ついて、まとめ伝えることができる。

育てたい力

- ○身近な食材について、書籍やインターネットを使って情報収集する力。
- ○食材について生産者の話を聞き収穫体験を通して工夫や苦労について考える力。
- ○伝えたい相手に応じて手段を選択し、まとめ表現する力。

主な学習活動 (総合的な学習の時間:10時間)

調べる活動

(9月)

収穫体験

(9月)

・自分で調べたい食材を選択した。

- ・書籍やインターネットを使って必要な情報を集めた。
- ・農園で生産者から話を聞き、収穫までの苦労やおいしく作るため の工夫を知った。
- ・トウモロコシと枝豆の収穫を通して、収穫の喜びを体感し、身近 な食材についての関心を高めた。







まとめ 発表 (10月)

- ・調べた情報や体験したことなどを発表原稿にまとめた。
- ・学年で発表会し、気付いたことや分かったことを交流した。
- ・身近な食材のことをもっと知り、実際に調理しようとする意欲を 高めた。

取組を終えて

子どもの声(感想)

「枝豆がなってるの初めて見た」「力がいったけど楽しかった」「またやりたい」「その日に食べたけど美味しかった」「暑かったけど面白かった」等の感想が寄せられた。

取組の成果

野菜がどのように生えているのか、収穫の大変さが分かり、食べ物に対するありが たみも身に染みて分かった。他の野菜に対する興味も広がった。

体験先、関係機関

サッポロさとらんど(札幌市)